

国会闘争速報

発行：全国労組交流センター

東京都台東区元浅草 2-4-10 五宝堂・伊藤ビル5F

TEL 03-3845-7461 FAX 03-3845-7463

kokkaitousou@yahoo.co.jp にアドレスを送ってください。連日、「国会闘争速報」をメールします。

教基法と共謀罪でジョイント集会

「翌週から連日決戦だ」

11月23日、「やめろ！教育基

本法改悪／つぶせ！共謀罪／11・23ジョイント行動」が、東京・京橋プラザ区民館で開かれた。都教委包囲首都圏ネットワークと破防法・組対法に反対する共同行動の2団体が共催したもので、10月22日に行われたジョイントデモの第2弾。250人余労働者・市民・学生が参加した。

集会全体に、臨時国会闘争の前半戦を闘いぬいてきた両者の

「教育基本法改悪も、共謀罪新設も、絶対につぶせる」という確信

があふれていた。参議院で審議が始まった教基法改悪案を廃案にするため、翌週からの国会闘争に総決起していこうと誓い合った。

共同行動の石橋新一さんの開会あいさつに続き、関東学院大学教授の宮本弘典さんが講



演じた。「つぶせ！共謀罪トーク」では、山下幸夫弁護士、「表現者の会」の林克明さん、動労千葉の滝口誠さん、靖国・天皇制問題情報センターの星山京子さんが発言した。

山下弁護士は、「法務省が99年に『共謀罪は日本の法体系にあわない』と言っていたことが明らかにになった。政府と法務省はウソばかり。それでも、審議を再開して強行採決することを狙っている」と述べ、油断せず闘おうと訴えた。動労千葉の滝口さんが「このかん全国オルグに行ってきたが、各地で教育労働者が『来春、東京に続いて闘おう』と言っている」と報告すると会場は大いにわいた。

集会後半は「やめろ！教基法改悪トーク」。「東京の教育現場からの反撃」と題して杉並区教組、新宿区教組、品川区教組の代表が発言した。「日の丸・君が代」強制反対・予防訴訟の原告が9・21勝利判決について報告。国会前ハリストを呼びかけた東京の「日の丸・君が代」被処分者は、今後もハリストと座り込みを続けると表明した。

まとめを行った都教委包囲ネットの見城起樹さんは「会期末まで力を振り絞って闘おう」と提起。集会後は銀座の大通りから日比谷までのデモで、沿道の人々が手を振ったり声援してくれたり、すごい注目だった。■国会行動予定は裏面に

教員評価抑制阻止

全教組もストへ

民主労総ゼネスト決起

11月22日、韓国全土で労働基本権獲得と韓米FTA阻止をスローガンに掲げ、民主労総20万組合員がゼネストに立った。

午後1時、ソウル市庁前広場は7000人の全教組（全国教職員労働組合、組合員約9万人）

で埋まった。大学改革に反対し3週目の同盟休校を闘っている教育大生たちも参加、「教員評価抑制阻止と成果給撤廃のための教師決意大会」が行われた。

民主労働党を支持したことを理由に教職を奪われたチャンへオク全教組委員長は、「私たちは懲戒など恐れない。私たちの闘いで、お金ではなく、人間が中心となる教育をつくらう」とアピールした。

集言

●東京・杉並区教組Hさん 教育基本法が改悪されれば、行政が教科書を選び、それに反対する教組は弾圧されてくる。杉並では今年4月から「つくる会」の歴史教科書が中学校に入った。現場では校長・教頭が歴史の授業を監視し、授業中に教科書を開かなければ「教科書を使っていない」と問題にしてくる。合わせて組合役員が次々と区外異動させられている。組合事務所からも出て行けという攻撃。私たちは絶対に居座り続けます。

●「日の丸・君が代」強制反対・予防訴訟原告Nさん 9・21判決は、全国のおさまさまな運動と結びついてかち



とられたもの。そして何よりも、東京の教職員が処分を恐れず果敢に闘いぬってきたから。数十年来、軍服を着た右翼が押しかけて日教組大会や教研を

妨害して騒いできたが、今は軍服を着た右翼がネクタイを着けて首相の座に座っている。東京では「10・23通達」以降、身も心も都教委に合わせていく管理職が激増している。ナチスの歴史と同じことを繰り返そうとしている。

●東京「日の丸・君が代」被処分者・リレーハンスト呼びかけ人Wさん 私たち現職教員は毎日8時・9時まで学校で仕事を続けている現実の中で、「日の丸・君が代」で解雇や嘱託不採用とされた先輩たちがハンストをつないでくださったことに感謝しています。リレーハンストを始めたことで、国会前に闘争の拠点をつくることができた。全国でいてもたってもいられない思

いを持つていた人たちが駆けつけてきてくれた。こうした闘いが、衆院採決を遅らせる力になったと確信しています。参院段階でもリレーハンストを続け、最後の最後まで闘う決意です。

●共同行動事務局Iさん 昨日の理事会で与党は「共謀罪の審議をしたい」と発言した。野党が追及すると沈黙したが与党は来週以降の審議日程を一切明らかにしない。審議入り即強行採決を目論んでいる。与党がどういう形ですべてこようと共謀罪を廃案に追い込むために一ヶ月全力をあげたい。共謀罪と教基法は一体のもの。戦前の日本精神への国民動員と治安維持法がセットで登場してきた。私たちの合言葉は「悪法は本気で潰しにいく」だ。

参院特別委の 安倍首相発言

教基法改悪の本音飛び出す

22日から参院特別委員会
会で教基法改悪案の実質
審議が始まりました。こ
こで安倍首相は、「学校
のセレモニーを通じて国

誠を誓わせ戦争に動員することだと認め、不起立闘争に大打撃を受けていることを告白したのです。
さらに政府と自民党は、都教委の通達とそれに基づく職務命令は教育への

むことで、国家の出す命令と統制に教育現場が従うことを義務づけ、逆に改悪教基法を使って教組の破壊・解体にのりだそうというのです。
攻撃の核心が「まず教基法、次に改悪」(そのために

は)「日教組と自治労の壊滅を」(森発言)にあること

旗・国歌に対する敬意尊重の気持ちを育てることは極めて重要だ」と強調し、教育労働者の闘いがそれを阻んでいることは大問題だと述べました。「日の丸・君が代」強制の狙いは国家への忠

「不当な支配」に当たると認定した9・21判決への憎悪をむきだしにして、教基法を変えればこの判決を覆せるとしています。「教育は法律の定めるところにより行われる」との規定を盛り込

は明らかです。これを真っ向から打ち破る道は、教基法改悪阻止と同時に、その中で日教組を真に闘う労働組合としてよみがえらせることです。それが不可欠です。ここで絶対に勝ちぬこう。

行動予定

- 11月28日(火)
9~13時、共謀罪阻止国会前行動(主催:破防法・組対法に反対する共同行動)
- 18~19時、教基法改悪反対国会前集会(主催:全国連絡会)
- 12月1日(金)
11時半~、国会前リレー集会
18時~、総決起集会・デモ
- ところ:在日本韓国YMCAアジア青少年センタースペースYホール(千代田区猿樂町2の5の5)
- 主催:反戦共同行動委員会